

# スモール・モンスターズ・ジャパンの運用状況

中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン)

追加型投信／国内／株式

2018年1月25日

- 国内上場企業の2018年度の利益成長見通しでは、中小型株が大型株を上回ると予想されています。
- 当ファンドでは、地道な企業調査を通じて、企業規模は小さくても、高い技術力や特徴あるビジネスモデルなどにより中長期的な利益成長が期待される銘柄を選別しています。

## 1. 2018年度業績は中小型株が大型株を上回る見通し

国内上場企業の業績予想では、2017年度は大型株の業績が優位な見通しですが、2018年度は中小型株の企業業績、特に経常利益の増益率が大型株を上回る見通しとなっています【図表1】。

2017年度は円高の一服とグローバル経済の成長を受けて外需関連業種を中心に大型株の業績見通しが改善したと考えられます。一方、大型株に比べて内需関連業種の構成比率が高い中小型株は、原材料価格の上昇や人件費の増加などにより2017年度の利益が伸び悩んだと考えられます。しかし、2018年度業績予想では、所得環境の改善など内需拡大の恩恵をより享受できる中小型株が大型株を上回ると予想されています。

## 2. 小型株は大型株に比べて割高も過熱感は見られない

株価の割高・割安等を判断する際に用いられる予想株価収益率(PER)をみると、足元では小型株のほうが大型株よりも高い水準にあります【図表2】。しかし、2018年度の小型株の利益成長率が大型株を上回ると予想されていることや、2013年初頭のアベノミクス相場の初動時期の水準を下回っていることなどから、小型株に過熱感はないと考えています。

## 3. 日経ジャスダック平均株価はバブル期超え

新興市場の日経ジャスダック平均株価は、バブル後の1990年7月につけた高値を約27年半ぶりに超えました【図表3】。これまでは、東証1部上場銘柄に比べた知名度の低さなどから割安に放置される銘柄が散見されましたが、独自の技術やサービスを背景に自律的な成長を続ける企業の増加に伴い、市場参加者によるジャスダック市場上場銘柄の評価が高まったものと思われます。

## 4. 当ファンドの運用方針

中小型株や新興市場株のなかには、利益成長見通しが株価に十分に織り込まれていない銘柄が多く残っていると感じております。当ファンドでは、地道な企業調査を通じて、高い技術力や特徴あるビジネスモデルなどにより中長期的な利益成長が期待される企業を選別することでファンドパフォーマンスの向上に努めてまいります。

【図表1】業績予想

2018年1月19日時点

|          | 売上高 増収率 |        | 経常利益 増益率 |        |
|----------|---------|--------|----------|--------|
|          | 2017年度  | 2018年度 | 2017年度   | 2018年度 |
| 東証1部 大型株 | 5.8 %   | 3.0 %  | 14.8 %   | 5.7 %  |
| 東証1部 中型株 | 3.9 %   | 2.1 %  | 10.7 %   | 6.4 %  |
| 東証1部 小型株 | 5.2 %   | 3.7 %  | 10.1 %   | 8.8 %  |
| ジャスダック   | 4.9 %   | 3.5 %  | 11.7 %   | 10.3 % |

※ 東洋経済予想

※ 2月および3月決算企業（除く金融）ベース

(出所) QUICKのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

【図表2】予想株価収益率(PER)の推移



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

【図表3】日経ジャスダック平均株価の推移



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

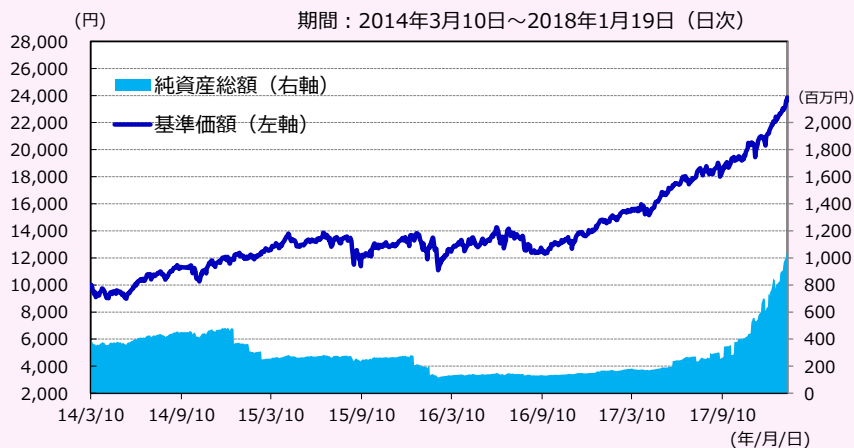
■本資料は、「中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン)  
追加型投信／国内／株式

## 運用状況

(作成基準日：2018年1月19日)

## 設定来の基準価額の推移



※ 上記のグラフの基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。  
※ 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本です。  
※ 設定日の純資産総額は、当初設定元本総額です。  
※ グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

## ファンドの状況

|        |                |
|--------|----------------|
| 基準価額   | 23,868円        |
| 純資産総額  | 1,082,259,807円 |
| 株式組入比率 | 93.8%          |
| 組入銘柄数  | 32銘柄           |

※基準価額は1万口当たりです。



## 組入上位10業種

| 順位 | 業種名      | 構成比    |
|----|----------|--------|
| 1  | サービス業    | 25.4 % |
| 2  | 情報・通信業   | 15.4 % |
| 3  | 電気機器     | 9.3 %  |
| 4  | 不動産業     | 8.4 %  |
| 5  | 機械       | 8.2 %  |
| 6  | 医薬品      | 5.9 %  |
| 7  | 化学       | 5.7 %  |
| 8  | 小売業      | 5.7 %  |
| 9  | ガラス・土石製品 | 4.6 %  |
| 10 | 精密機器     | 2.0 %  |

## 組入上位10銘柄

| 順位 | 銘柄コード | 銘柄名      | 構成比   |
|----|-------|----------|-------|
| 1  | 3479  | ディーケービー  | 6.5 % |
| 2  | 3679  | じげん      | 6.1 % |
| 3  | 6516  | 山洋電気     | 4.7 % |
| 4  | 5344  | MARUWA   | 4.6 % |
| 5  | 6058  | ベクトル     | 4.4 % |
| 6  | 6134  | 富士機械製造   | 4.1 % |
| 7  | 3134  | Hamee    | 3.3 % |
| 8  | 6047  | Gunosy   | 3.2 % |
| 9  | 4565  | ソーせいグループ | 3.1 % |
| 10 | 4974  | タカラバイオ   | 3.1 % |

## 市場・規模別構成比

| 市場・規模別  | 構成比    |
|---------|--------|
| 東証1部中型株 | 2.8 %  |
| 東証1部小型株 | 44.6 % |
| 東証1部その他 | 9.4 %  |
| 東証2部    | 3.5 %  |
| JASDAQ  | 4.8 %  |
| 東証マザーズ  | 28.7 % |

※ 業種、銘柄、市場・規模別の各構成比は、いずれも当ファンドの純資産総額に対する比率です。  
※ 市場・規模別構成比は四捨五入して表示しておりますので、上記、株式組入比率の合計値と一致しないことがあります。

## 中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン) ファンドの特色

- ◆ 主として、わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）株式のうち、相対的に時価総額が中小型規模の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。また、新興市場の株式に積極的に投資する場合もあります。
- ◆ 株式の投資にあたっては、高い技術力、優れた商品開発力、特徴のあるビジネスモデル、事業構造の改革などにより、飛躍的な成長が期待される企業の株式を選別します。
- ◆ 株式の組入比率は、高位を保つことを基本とします。
- ◆ 株式以外の資産の投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%以下とします。



(作成：運用本部)

## &lt;本資料に関してご留意いただきたい事項&gt;

■本資料は、「中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



中小型成長株オープン(愛称 スモール・モン스터ズ・ジャパン)  
追加型投信／国内／株式

中小型成長株オープン(愛称 スモール・モン스터ズ・ジャパン)に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
  - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「流動性リスク」、「信用リスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
  - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
  - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時  
購入時手数料：ありません。
- 換金時  
換金手数料：ありません。  
信託財産留保額：ありません。

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中  
運用管理費用（信託報酬）  
：純資産総額×年率0.918%（税抜0.85%）
  - その他費用・手数料  
監査費用：純資産総額×年率0.0108%（税抜0.01%）
  - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を信託財産でご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



中小型成長株オープン(愛称 スモール・モンスターズ・ジャパン)  
追加型投信／国内／株式

2018年1月25日現在

## 販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。)

| 商号            | 登録番号            | 加入協会    |                         |                         |                                |
|---------------|-----------------|---------|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|
|               |                 | 日本証券業協会 | 一般社団法人<br>日本投資<br>顧問業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融<br>商品取引業<br>協会 |
| (金融商品取引業者)    |                 |         |                         |                         |                                |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第52号  | ○       | ○                       | ○                       |                                |
| 株式会社SBI証券     | 関東財務局長(金商)第44号  | ○       |                         | ○                       | ○                              |
| 楽天証券株式会社      | 関東財務局長(金商)第195号 | ○       | ○                       | ○                       | ○                              |

&lt;本資料に関するお問合わせ先&gt;

フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)